

## 付 編

### 1. 沿 革

#### (1) 埋蔵文化財調査室設置以前

1982 年（昭和 57 年）11 月 徳島大学構内における発掘調査の嚆矢は、蔵本地区での体育館器具庫地点の調査であり、本学からの委嘱を受けた徳島県教育委員会がこれを実施する。その後、庄・蔵本遺跡第 5 次調査（動物実験施設新営地点）までの調査は、引き続き徳島県教育委員会が担当する。

1986 年（昭和 61 年） 庄・蔵本遺跡第 6 次調査（青藍会館新営地点）から、本学の責任において発掘調査を実施する方向が初めて模索される。医学部内に同窓会館建設予定地埋蔵文化財保護対策検討委員会が設置され、専門職員を医学部付の非常勤職員枠で採用し、調査員に任ずる措置が講じられる。

1987 年（昭和 62 年） 庄・蔵本遺跡第 7 次調査（医療技術短期大学校舎新営地点）に際して、再度、県教育委員会に発掘調査を委嘱することになる。ただし、このような変則的な対応を問題視する学内世論を受けることとなる。

1990 年（平成 2 年） 庄・蔵本遺跡第 8 次調査（長井記念ホール新営地点・薬学部実験研究棟新営地点）において、薬学部に調査主体および責任母体組織としての文化財保護対策委員会を応急的処置として設置する。岡内三眞総合科学部教授が調査を担当し、その際に調査員として桑原久男が採用される。

1992 年（平成 4 年） 医学部および同附属病院の老朽化に伴う再開発の必要性が現実化しつつあったことや、蔵本地区が弥生時代を中心とした第 1 級の遺跡であり、埋蔵文化財の取り扱いに関する抜本的な体制整備の必要性が周知され始めたことから、徳島大学埋蔵文化財調査委員会および埋蔵文化財調査室が設置される方向へと向かう。

#### (2) 徳島大学埋蔵文化財調査委員会・同調査室設置以降

1992 年（平成 4 年）3 月 17 日 徳島大学埋蔵文化財調査委員会の第 1 回会議が武田克之委員長（学長）を議長として開催され、委員会規則が策定される。

1992 年（平成 4 年）4 月 埋蔵文化財調査室要項が制定される。室長には東潮総合科学部助教授が任命される。埋蔵文化財調査室は、蔵本地区の看護婦宿舍 1 階に設けられる。また調査員としては 1 名を教官身分で措置することが決定され、医学部第 1 解剖学講座助手をあてることになる。

1992 年（平成 4 年）7 月 埋蔵文化財調査室によって、庄・蔵本遺跡第 9 次調査（医療技術短期大学校舎増築地点）が開始される。調査員が採用されるまでは東潮室長が担当し、8 月に北條芳隆が調査員として助手に採用され調査を引き継ぐ。

1992 年（平成 4 年）9 月 常三島遺跡第 1 次調査（工学部実習棟新営地点）が、徳島県教育委員会や徳島市教育

委員会との協議を経たうえで、埋蔵文化財調査室によって実施される。

1995 年（平成 7 年）4 月 橋本達也が総合科学部助手に着任する。

1995 年（平成 7 年）12 月 常三島遺跡第 4 次調査（工業会館新宮地点）が徳島市教育委員会によって実施される。  
それ以外は本学の埋蔵文化財調査室が担当している。

1996 年（平成 8 年）8 月 中村豊が大学開放実践センター助手に着任する。

1996 年（平成 8 年）11 月 北條芳隆助手が埋蔵文化財調査室室長に任じられる。

1997 年（平成 9 年）4 月 北條芳隆助手が総合科学部助教授に任じられる。

1997 年～2000 年（平成 9 年～12 年） 徳島県教育委員会と過去の庄・蔵本遺跡出土資料の整理体制について協議を重ねる。

2000 年（平成 12 年） 埋蔵文化財調査委員会が徳島大学施設委員会へ統合される。

2001 年（平成 13 年）2 月 徳島県と徳島大学の共同研究として、過去の庄・蔵本遺跡出土資料の問題解決に当てることで合意を得られ、7 月に埋蔵文化財調査室に新たに整理室を設置し、同遺跡出土資料の整理および報告書作成を 10 か年計画で行うことが決まる。

2001 年（平成 13 年）3 月 橋本達也助手が鹿児島大学総合研究博物館へ転出する。

2002 年（平成 14 年）3 月 北條芳隆室長・助教授が東海大学文学部へ転出する。

2002 年（平成 14 年）4 月 定森秀夫が総合科学部助教授・埋蔵文化財調査室室長に着任する。

2004 年（平成 16 年）2 月 中原計が総合科学部助手に着任する。

2004 年（平成 16 年）4 月 地域・国際交流プラザ（日亜会館）建設に伴い、新蔵遺跡第 1 次調査が行われる。

2007 年（平成 19 年）4 月 定森秀夫助教授が総合科学部准教授に任じられる。  
中村豊助手が大学開放実践センター助教に任じられる。  
中原計助手が総合科学部助教に任じられる。

2008 年（平成 20 年）3 月 定森秀夫室長・准教授が滋賀県立大学へ転出する。

2008 年（平成 20 年）4 月 中村豊助教が埋蔵文化財調査室室長・准教授に任じられる。

2010 年（平成 22 年）3 月 中原計助教が鳥取大学地域学部へ転出する。

2010 年（平成 22 年）9 月 遠部慎が埋蔵文化財調査室助教に着任する。

2012 年（平成 24 年）4 月 山口雄治が埋蔵文化財調査室特任助教に着任する。

2012 年（平成 24 年）9 月 中村豊准教授が総合科学部准教授を併任する。

2013 年（平成 25 年）3 月 中村豊准教授が総合科学部へ転出する。

2013 年（平成 25 年）4 月 端野晋平が埋蔵文化財調査室室長・准教授に着任する。

2013 年（平成 25 年）7 月 山口雄治特任助教が岡山大学埋蔵文化財調査研究センターへ転出する。

2013 年（平成 25 年）8 月 遠部慎助教が北海道大学埋蔵文化財調査室へ転出する。

2013 年（平成 25 年）10 月 三阪一徳が埋蔵文化財調査室特任助教に着任する。

2013 年（平成 25 年）12 月 石丸恵利子が埋蔵文化財調査室特任助教に着任する。

2014 年（平成 26 年）3 月 石丸恵利子特任助教が広島大学総合博物館へ転出する。

2014 年（平成 26 年）10 月 三阪一徳特任助教が助教に任じられる。

脇山佳奈が埋蔵文化財調査室特任助教に着任する。

2015 年（平成 27 年）2 月 石井地区（徳島県立農業大学校跡地）にて、生物資源産業学部豚舎新営に伴う試掘調査が行われる。

2014 年度までに蔵本地区では 29 次、常三島地区では 21 次、新蔵地区では 1 次、石井地区では 1 次の発掘調査が実施されている。2015 年 3 月時点で、組織は調査員 3 名、調査補助員 7 名体制である。

## 2. 2014 年度徳島大学埋蔵文化財調査室組織

室長（調査員）	端野晋平	埋蔵文化財調査室准教授
調査員	三坂一徳	埋蔵文化財調査室特任助教（2014 年 9 月まで） 埋蔵文化財調査室助教（2014 年 10 月から）
調査員	脇山佳奈	埋蔵文化財調査室特任助教（2014 年 10 月から）
調査補助職員	岸本多美子	施設マネジメント部技術補佐員
同	久米淑子	同 補佐員（2014 年 10 月から）
同	中原尚子	同 補佐員
同	板東美幸	同 補佐員
同	前田千夏	同 補佐員
同	安山かおり	同 補佐員
同	山本愛子	同 補佐員

## 3. 徳島大学埋蔵文化財調査室規則

平成 11 年 1 月 29 日

規則第 1368 号制定

（趣旨）

第 1 条 この規則は、徳島大学学則第 4 条第 2 項の規定に基づき、埋蔵文化財調査室（以下「調査室」という。）について必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第 2 条 調査室は、本学の施設整備に伴う埋蔵文化財の発掘調査に関する次の業務を行う。

- （1）実施計画の立案及び実施に関すること。
- （2）出土した埋蔵文化財の整理、保管及び保存に関すること。
- （3）報告書の作成に関すること。
- （4）その他埋蔵文化財の発掘調査に関し必要な事項

（組織）

第 3 条 調査室に、室長を置く。

2 室長は、調査室に関する業務を掌理する。

3 調査室に、教員その他必要な職員を置くことができる。

（室長等の任命及び任期）

第 4 条 室長は、徳島大学施設委員会（以下「施設委員会」という。）の議を経て学長が任命する。

2 室長の任期は、2 年とし、再任されることができる。

（運営委員会）

第 5 条 調査室に、調査室の管理運営に関する重要事項を審議するため、徳島大学埋蔵文化財調査室運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

第 6 条 運営委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- （1）管理運営の基本方針に関すること。
- （2）教員の採用及び昇任に係る候補者の選考に関すること。
- （3）調査室の業務に関する重要事項

- (4) 予算概算の方針に関すること。
- (5) その他管理運営に関する重要事項

第7条 運営委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 室長
- (2) 施設委員会委員長
- (3) 総合科学部長
- (4) 埋蔵文化財に関する専門教員
- (5) 施設マネジメント部長
- (6) その他運営委員会が必要と認める者

2 前項第4号の委員は、学長が命ずる。

3 第1項第5号の委員は、前条第2号に定める事項の審議には加わることができない。

第8条 前条第1項第4号の委員の任期は、2年とし、再任されることができる。ただし、委員が任期の途中で欠員となった場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第9条 運営委員会に委員長を置き、室長をもって充てる。

2 委員長は運営委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

第10条 運営委員会は、委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない。

2 議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第11条 運営委員会が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求めて意見を聴くことができる。

第12条 前7条に定めるもののほか、運営委員会について必要な事項は、運営委員会が別に定める。

(事務)

第13条 調査室に関する事務は、関係部局の協力を得て、施設マネジメント部施設企画課において処理する。

(雑則)

第14条 この規則に定めるもののほか、調査室について必要な事項は、施設委員会が別に定める。

## 附 則

1 この規則は、平成11年4月1日から施行する。

2 徳島大学埋蔵文化財調査室要項(平成4年4月27日制定)は、廃止する。

附 則(平成15年3月28日規則第1769号改正)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年10月1日規則第103号改正)

この規則は、平成16年10月1日から施行する。

附 則(平成20年3月31日規則第112号改正)

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成22年2月10日規則第23号改正)

この規則は、平成22年2月10日から施行する。

# 付 表

## 第2表 発掘調査（2014年度まで）

〈蔵本地区：庄・蔵本遺跡〉

年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構ほか）	文献
昭和57年度	庄・蔵本遺跡第1次調査： 体育館器具庫新営	1982年11月30日～ 1983年2月5日 (2か月)	徳島県教育委員会	島巡賢二 秋山浩一 ほか	147	弥生前期：土器溜り、近世～近代：溝	7
昭和57・58年度	庄・蔵本遺跡第2次調査： 体育館新営	1983年1月中旬～ 1983年11月30日 (10か月)	徳島県教育委員会	福家清司 久保脇美朗 ほか	1160	弥生前期後葉～中期初頭：土坑・土器溜り、弥生中期後葉：方形周溝墓、庄内式新相：竪穴住居、古墳前期：井戸、古代：須恵器溜り・木棺墓・大溝・水路、古代～中世：掘立柱建物、近世～近代：大溝・溝・石敷暗渠・井戸	3・7
昭和59年度	庄・蔵本遺跡第3次調査： 課外活動共用施設新営	1984年7月3日～ 1984年8月10日 (1か月)	徳島県教育委員会	福家清司 久保脇美朗 ほか	157	弥生前期中葉～前期末・中期初頭：不明遺構、弥生後期：溝、弥生終末期：竪穴住居、古代：溝、近世～近代：溝	9
昭和60年度	庄・蔵本遺跡第4次調査： 医学部臨床講義棟新営	1985年4月25日～ 1985年7月14日 (3か月)	徳島県教育委員会	松永住美 大谷泰久 ほか	655	近代：暗渠・性格不明ピット・土坑	7
昭和60年度	庄・蔵本遺跡第5次調査： 動物実験施設新営	1985年9月2日～ 1985年12月28日 (4か月)	徳島県教育委員会	松永住美 大谷泰久 ほか	1321	弥生前期末～中期：用水路、弥生後期：土器棺墓、弥生後期後葉～終末期：流路	5
昭和61年度	庄・蔵本遺跡第6次調査： 青藍会館（同窓会館）新営	1986年12月11日～ 1987年3月20日 (3か月)	徳島大学	岡内三眞 河野雄次 ほか	540	弥生時代前期：石棺墓・配石墓・土壇墓・甕棺墓・土坑、弥生中期末～後期：溝、後期：土坑、古墳：埋葬、奈良：掘立柱建物、鎌倉：土壇墓	1
昭和62年度	庄・蔵本遺跡第7次調査： 医療技術短期大学校舎新営	1987年4月1日～ 1987年8月31日 (4か月)	徳島県教育委員会	羽山久男 久保脇美朗 ほか	870	弥生前期末～中期初頭：溝・土坑・土坑（井戸か）、弥生前期中葉～中期・弥生後期前葉～前期中葉・古墳後期：溝、弥生終末：竪穴住居、近世：溝	9
平成元年度	庄・蔵本遺跡第8次調査： 長井記念ホール・薬学部実験研究棟新営	1990年1月11日～ 1990年2月28日 (1か月)	徳島大学	岡内三眞 桑原久男	1430	近世：水田耕土	1
平成4年度	庄・蔵本遺跡第9次調査： 医療技術短期大学校舎増築	1992年7月11日～ 1992年9月4日 (3か月)	徳島大学	東 潮 北條芳隆	310	弥生前期前葉：河道、弥生前期後葉：土坑、弥生終末期：竪穴住居、古墳中期：井戸・溝、中世・近世：溝	1
平成5年度	庄・蔵本遺跡第10次調査： 酵素科学研究センター新営	1993年5月26日～ 1993年9月30日 (4か月)	徳島大学	東 潮 北條芳隆	623	弥生前期前葉：溝、弥生前期後葉：立石、弥生中期後半：溝・土坑、古墳中期：竪穴住居・井戸、近世：木棺墓・溝	1
平成5年度	庄・蔵本遺跡第11次調査： MRI・CT装置棟新営	1994年2月18日～ 1994年3月17日 (1か月)	徳島大学	東 潮 北條芳隆	224	弥生終末期：洪水砂層、古墳時代初頭：溝、近世：「めくら暗渠」状遺構	HPに概要報告書を掲載
平成5年度	庄・蔵本遺跡第12次調査： 附属図書館蔵本分館増築	1994年2月25日～ 1994年3月24日 (1か月)	徳島大学	東 潮 北條芳隆	288	弥生：自然流路、近世：溝	HPに概要報告書を掲載
平成6～8年度	庄・蔵本遺跡第13次調査： 東病棟新営（病棟Ⅰ期）	1995年3月27日～ 1996年3月31日 (12か月) 1996年4月1日～ 1996年7月31日 (4か月)	徳島大学	東 潮 北條芳隆	5000	弥生前期：竪穴住居・用水路、株痕、土坑、弥生中期後半：方形周溝墓、弥生後期：甕棺墓・竪穴式竪穴住居、古墳時代中期：溝、中・近世：水田・用水路・道路・井戸	8・HPに概要報告書を掲載
平成7年度	庄・蔵本遺跡第14次調査： 医薬資源教育研究センター新営	1995年6月21日～ 1995年9月5日 (3か月)	徳島大学	東 潮 橋本達也	300	弥生～古墳：掘立柱建物、古墳：溝、古代：溝、中世～近世：耕作痕跡、近世：道・溝・暗渠・耕作痕跡、近代：畠状小区画・柵跡・杭列跡	HPに概要報告書を掲載



年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査 主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構ほか）	文献
平成8・9年度	庄・蔵本遺跡第15次調査： 共同溝設置	1996年11月1日～ 1997年3月31日 (5か月) 1997年4月1日～ 1997年6月7日 (2か月)	徳島大学	北條芳隆 橋本達也 中村 豊	1754	弥生前期初頭：溝、弥生前期前半： 大溝（環濠集落）、弥生前期前半～ 後半：土坑、弥生中期前半：流水、 弥生中期末～後期：集落、弥生後 期：堅穴住居、古墳前・中期：溝・ 井戸、古代：掘立柱建物	HPに概要報 告書を掲載
平成10年度	庄・蔵本遺跡第16次調査： ゲノム機能研究センター棟 建設	1998年9月1日～ 1999年2月2日 (5か月)	徳島大学	北條芳隆 橋本達也 中村 豊	1000	弥生中期前半：大溝・集石・土坑、 弥生中期～後期：方形周溝墓、弥生 後期：堅穴住居・大溝、古墳前期・ 中期：溝、古墳中期：井戸、古墳後 期・古代前半：掘立柱建物、古代～ 中世：溝、江戸：溝・井戸・大型水 路・耕作痕跡	HPに概要報 告書を掲載
平成11年度	庄・蔵本遺跡第17次調査： 中央診療棟新営	1999年8月1日～ 1999年3月 (8か月)	徳島大学	北條芳隆 中村 豊	5000	弥生前期中頃：水田の畦、弥生後 期・終末：溝、庄内式期：堅穴住 居・掘立柱建物、中・近世：条里制 地割に伴う溝	HPに概要報 告書を掲載
平成13・14年度	庄・蔵本遺跡第18次調査： ゲノム機能研究センター棟 増築	2002年3月11日～ 2002年6月10日 (3か月)	徳島大学	北條芳隆 中村 豊	311	弥生後期：大溝、古墳前期初頭～中 期：堅穴住居、近世：条里制に伴う 溝	HPに概要報 告書を掲載
平成18年度	庄・蔵本遺跡第19次調査： 医学系実験研究棟Ⅱ期改修	2006年4月17日～ 2006年7月25日 (3か月)	徳島大学	定森秀夫 中村 豊 中原 計	324	弥生前期：河道、弥生前期中葉：用 水路、小区画水田、弥生中期末～後 期：方形周溝墓、弥生中期前半：集 石・土坑、弥生終末：土坑、古代： 掘立柱建物、平安・江戸：溝	6
平成18年度	庄・蔵本遺跡第20次調査： 西病棟新営	2006年6月27日～ 2007年3月15日 (9か月)	徳島大学	定森秀夫 中村 豊 中原 計	2645	弥生前期中葉：灌漑用水路・旧河 道・畠遺構・焼土・炭化物（イネ・ 雑穀類など）の詰まった土坑、弥生 中期後葉：方形周溝墓・土坑・溝・ 柱穴、江戸：溝・井戸	6
平成19年度	庄・蔵本遺跡第21次調査： 医学系実験研究棟Ⅲ期改修 (RI棟排水処理設備)	2007年10月22日～ 2007年11月7日 (2週間)	徳島大学	定森秀夫 中村 豊 中原 計	45	弥生後期後葉～終末期：開析流路 （第5・18次調査で検出）、中近 世：溝	8
平成19年度	庄・蔵本遺跡第22次調査： 西病棟新営その他電気設備	2008年1月9日～ 2007年2月14日 (1か月)	徳島大学	定森秀夫 中村 豊	103	縄文晩期末～弥生前期：土坑、古墳 中期：溝、近世：溝	8
平成23年度	庄・蔵本遺跡第23次調査： 連絡橋建設	2011年4月4日～ 2011年4月18日 (2週間)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎	100	近現代：溝	HPに概要報 告書を掲載
平成23年度	庄・蔵本遺跡第24次調査： 藤井節郎記念医学セン ター新営	2011年10月7日～ 2012年3月14日 (5か月)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎	1800	弥生前期中葉：水田遺構、弥生時代 前期末～古墳：小規模な河道	HPに概要報 告書を掲載
平成23年度	庄・蔵本遺跡第25次調査： 附属図書館蔵本分館増築Ⅱ 期	2011年10月6日～ 2011年10月26日 (2週間)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎	430	時期不明：旧河道	HPに概要報 告書を掲載
平成24年度	庄・蔵本遺跡第26次調査： 大塚講堂改修	2012年4月9日～ 2012年6月1日 (2か月)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎 山口雄治	1030	弥生前期中葉：用水路列、弥生前期 末・中期初頭以降：旧河道、古墳前 期（布留0～1式）：井戸	HPに概要報 告書を掲載
平成24・25年度	庄・蔵本遺跡第27次調査： 立体駐車場新営	2012年5月1日～ 2013年4月19日 (11か月半)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎 ○山口雄治	3610	弥生前期中葉：畝状遺構（用水路取 水口）、弥生前期～終末期：溝、弥 生前期末～中期初頭：集落遺構、弥 生中期：方形周溝墓、弥生後期後葉 ～末：堅穴住居・土器棺墓、古墳中 期～後期：堅穴住居・井戸、古代： 堅穴住居・井戸・耕作痕（畠）	12
平成24年度	庄・蔵本遺跡第28次調査： 外来診療棟新営	2012年7月2日～ 2013年1月9日 (6か月半)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎 山口雄治	3688	弥生前期：水田跡、中世以前：溝状 遺構、近世：河道	HPに概要報 告書を掲載
平成24年度	庄・蔵本遺跡第29次調査： 学生支援センター改修	2012年10月31日～ 2013年2月5日 (3か月)	徳島大学	中村 豊 遠部 慎 山口雄治	555	弥生前期中葉～末：用水路列、古 代：掘立柱建物跡、近世：溝	HPに概要報 告書を掲載

※文献の番号は、第5表に対応する。

## 〈常三島地区：常三島遺跡〉

年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構他）	文献
平成4年度	常三島遺跡第1次調査： 工学部実習棟新営	1992年9月10日～ 1992年9月20日 (11日間)	徳島大学	東 潮 ○北條芳隆	180	江戸：屋敷区画溝・排水溝・建物跡	4
平成5年度	常三島遺跡第2次調査： 地域共同研究センター新営	1993年10月1日～ 1993年10月30日 (1か月)	徳島大学	東 潮 ○北條芳隆	576	江戸（17世紀～18世紀中ごろ）：柱穴・溝・土坑、江戸～明治（18世紀後半～19世紀代）：井戸・方形水溜り遺構・埋甕(便所)遺構・溝・土坑	4
平成7年度	常三島遺跡第3次調査： 工学部光応用工学科棟新営	1995年8月22日～ 1996年3月25日 (7か月)	徳島大学	東 潮 ○橋本達也	783	江戸前期（17世紀）：溝・土坑・火葬墓、江戸中期（18世紀）：貝塚状土坑、江戸（18世紀後半）～幕末：屋敷裏境界部	HPに概要報告書を掲載
平成7年度	常三島遺跡第4次調査： 工業会館建設	1995年12月1日～ 1996年1月31日 (2か月)	徳島市教育委員会	○勝浦康守	400	幕末～明治初頭：畝畝跡・溝（屋敷境溝や境界物に伴う落溝）・土坑・建物跡・石組み遺構	勝浦康守「常三島遺跡（徳島大学工業会館建設工事）『徳島市埋蔵文化財発掘調査概要』7、徳島市教育委員会、1997、15-31頁
平成8年度	常三島遺跡第5次調査： 工学部光応用工学科棟新営（追加）	1996年4月17日～ 1996年5月30日 (1か月半)	徳島大学	東 潮 ○橋本達也	165	第3次調査と同様	HPに概要報告書を掲載
平成8年度	常三島遺跡第6次調査： サテライト・ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー新営	1996年6月6日～ 1996年8月10日 (2か月)	徳島大学	北條芳隆 ○橋本達也	619	江戸：屋敷境溝・土坑・井戸、明治中期～大正：池・井戸・暗渠	HPに概要報告書を掲載
平成9年度	常三島遺跡第7次調査： 工学部機械工学科棟新営	1997年7月24日～ 1997年11月8日 (3か月半)	徳島大学	北條芳隆 ○橋本達也 中村 豊	1800	江戸（18世紀後半以降）：屋敷境溝・土手・屋敷跡にともなう土坑・溝・井戸	HPに概要報告書を掲載
平成8・9年度	常三島遺跡第8次調査： 総合情報処理センター新営	1997年3月28日～ 1997年6月10日 (2か月半)	徳島大学	北條芳隆	687	江戸：武家屋敷裏庭の畑地・井戸、幕末：建物跡・ゴミ穴（蒔絵漆碗出土）、明治：井戸	HPに概要報告書を掲載
平成10年度	常三島遺跡第9次調査： 共同溝設置	1998年7月22日～ 1998年9月4日 (1か月半)	徳島大学	北條芳隆 中村 豊	178	江戸（18～19世紀）：屋敷境溝	HPに概要報告書を掲載
平成11年度	常三島遺跡第10次調査： 工学部共通講義棟新営（共通講義棟Ⅰ期）	1999年5月10日～ 1999年6月7日 (1か月)	徳島大学	北條芳隆 中村 豊	900	江戸：武家屋敷造成土・大規模区画溝（水路か）	HPに概要報告書を掲載
平成11年度	常三島遺跡第10次調査： 共同溝設置（Ⅱ-4区）	1999年6月28日～ 1999年8月11日 (1か月半)	徳島大学	○北條芳隆 中村 豊	200	江戸（18世紀前半～幕末）：溝・橋脚遺構	HPに概要報告書を掲載
平成11・12年度	常三島遺跡第11次調査： 共同溝設置（Ⅱ-1・2区）	1999年7月15日～ 2000年5月26日 (10か月)	徳島大学	北條芳隆 ○橋本達也	171 300	江戸（17～18世紀前半）：井戸かゴミ穴・溝、江戸（18世紀代）：屋敷境溝、江戸（18世紀後半～19世紀）：大型溝・石組み溝・建物跡（門）・柱列（柵）	HPに概要報告書を掲載
平成12年度	常三島遺跡第12次調査： 総合研究実験棟	2000年7月24日～ 2000年11月27日 (4か月)	徳島大学	北條芳隆	1000		
平成12・13年度	常三島遺跡第13次調査： 工学部総合教育研究棟新営（共通講義棟Ⅱ期）	2001年3月15日～ 2001年6月8日 (3か月)	徳島大学	北條芳隆 ○中村 豊	1110.6	江戸（18世紀～幕末）：「T」字状を呈する大溝・道路・井戸・掘立柱建物	HPに概要報告書を掲載
平成13年度	常三島遺跡第14次調査： 総合グラウンド管理舎・器具庫の配水管改修	2002年2月21～ 2002年3月1日 (2週間)	徳島大学	北條芳隆	100	江戸（18世紀以降）：土手、近代：溝	HPに概要報告書を掲載
平成14年度	常三島遺跡第15次調査： 工学部実験研究棟（電気電子棟）改修	2002年5月20日～ 2002年8月5日 (2か月半)	徳島大学	○定森秀夫 中村 豊	253	江戸（17世紀前半～中葉）：素掘り船入状遺構、江戸（17世紀後半～18世紀）石組み船入状遺構、江戸（18世紀後半～19世紀）：土坑・溝・井戸・曲物理設遺構、明治：水田・揚水施設・溝・土坑	2



年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構他）	文献
平成14年度	常三島遺跡第16次調査：総合科学部3号棟改修	2002年7月29日～ 2002年10月31日 (3か月)	徳島大学	○定森秀夫 中村 豊	532	江戸：屋敷境溝・溝・建物跡・井戸・土坑、明治以降：建物基礎	HPに概要報告書を掲載
平成15年度	常三島遺跡第17次調査：工学部総合研究棟改修	2003年5月1日～ 2003年7月17日 (2か月半)	徳島大学	○定森秀夫 中村 豊	381	江戸：屋敷境溝・建物跡・井戸・土坑・造成盛土、明治以降：水田跡・暗渠・池	HPに概要報告書を掲載
平成19年度	常三島遺跡第18次調査：総合科学部1号館エレベーター新設	2008年1月16日～ 2008年1月21日 (6日間)	徳島大学	中原 計	35	古墳初頭：攪乱中より土師器	8
平成25年度	常三島遺跡第19次調査：地域連携プラザ新営	2013年6月6日～ 2013年7月1日 (1か月)	徳島大学	○端野晋平 遠部 慎 山口雄治	458	江戸（17世紀後半以降～19世紀末）：溝（屋敷境溝）	HPに概要報告書を掲載
平成25年度	常三島遺跡第20次調査：フロンティア研究センター新営	2013年6月27日～ 2013年9月11日 (2か月半)	徳島大学	○端野晋平 遠部 慎 山口雄治	756	江戸（17世紀中ごろ以降）：石組遺構（水場利用施設）・溝・土坑	HPに概要報告書を掲載
平成26年度	常三島遺跡第21次調査：地域創生・国際センター新営	2014年5月28日・ 30日・6月2日	徳島大学	○端野晋平 三阪一徳	40	近世：盛土・石列	本書第1章参照

※文献の番号は、第5表に対応する。

〈新蔵地区：新蔵遺跡〉

年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構他）	文献
平成16年度	新蔵遺跡第1次調査：地域・国際交流プラザ（日亜会館）新営	2004年4月21日～ 2004年11月8日 (7か月)	徳島大学	定森秀夫 中村 豊 中原 計	1000	江戸（17世紀後半～18世紀前葉）：屋敷境溝・竹列、江戸（18世紀中葉～19世紀初）：井戸・溝・土坑、江戸（19世紀前半～後半）：池状遺構・瓦転用暗渠・溝・井戸・土坑	11

※文献の番号は、第5表に対応する。

〈石井地区〉

年度	調査名称：工事名称	調査期間	調査主体	担当者 (○は調査主任)	面積 (㎡)	概要（主要遺構他）	文献
平成26年度	生物資源産業学部豚舎新営	2014年2月19日	徳島大学	○端野晋平 脇山佳奈 三阪一徳	5.6	近代：水田耕作土	本書第2章参照

第3表 立会調査 (2013～2014年度)

〈蔵本地区：庄・蔵本遺跡〉

番号	年度	年度 番号	工事名称	工事詳細		調査期間	掘削深度 (GL-m)	掘削面積 (㎡)	造成土厚 (m)	内容	遺物	文献
1	2013	1	立体駐車場新営その他電気設備工事	1	ハンドホール	13/6/4・5	1.5	1.0	0.40	弥生・中世・近世	弥生土器	12
				2	ハンドホール	13/6/4・5	1.5	1.0	0.40	弥生・中世・近世	弥生土器、石器	
				3	管路	13/6/4・5	1.0	7.0	0.40	弥生・中世・近世	弥生土器	
				4	ハンドホール	13/6/7～10	1.5	1.0	0.40	弥生・中世・近世	弥生土器	
				5	ハンドホール、管路	13/6/7～10	1.4	43.0	0.40	弥生・中世・近世	—	
				6	ハンドホール、管路	13/6/18～28	1.3	30.0	0.40	弥生・中世・近世	—	
2	2013	2	地盤改良工事のための試掘			13/6/5	1.5	2.3	—	既設内	—	12
3	2013	3	支線埋設工事			13/9/8	2.2	1.5	0.90	黄褐色砂質土まで、近代層	—	12
4	2013	4	総合研究棟（医学系）新営工事			13/9/10	3.0	3.0	—	青灰色粘土まで	—	12
5	2013	5	立体駐車場新営その他工事	1・2	電柱	13/11/26	2.6	0.3	—	弥生・中世	—	12
				3	電柱	13/11/26	2.6	0.3	—	弥生・中世	須恵器、土師器？、弥生土器？	
				4	電柱	13/11/26	2.6	1.5	—	弥生・中世	—	
				5	電柱	13/11/26	2.6	1.5	—	弥生・中世	陶磁器、ガラス瓶、「徳島大学」ロゴマーク入硬質陶器	
						13/11/26	0.7	4.8	1.00	弥生・中世	入硬質陶器	
				6・7	電柱	13/11/26	2.6	1.5	1.00	弥生・中世	陶磁器	
				8	電柱	13/12/9	2.8	1.1	1.00	弥生・中世	「徳島大学」ロゴマーク入硬質陶器、煉瓦	
				9～12	電柱	13/12/9	2.8	1.1	0.90	弥生・中世	—	
				13	防球ネット	13/12/2	12.0	2.5	—	弥生・中世	「厚仁(会)」ロゴマーク入硬質陶器	
				14～17	防球ネット	13/11/30	12.0	2.5	—	弥生・中世	—	
				18	防球ネット	13/11/29	12.0	2.5	—	弥生・中世	煉瓦	
				19・20	防球ネット	13/11/27	4.5	0.3	—	弥生・中世	—	
				21	防球ネット	13/11/27	4.5	0.3	—	弥生・中世	陶磁器	
				22・25・27	防球ネット	13/12/4	3.0	0.8	—	弥生・中世	弥生土器、土師器、陶磁器、ガラス瓶など	
						13/12/4	0.5	6.2	—	弥生・中世	—	
23・24・26・28	防球ネット	13/12/4	3.0		0.8	—	弥生・中世	陶磁器、瓦、ガラス瓶など				
		13/12/4	0.5	6.2	—	弥生・中世	—					
6	2014	1	テニスコート改修その他工事	1	弓道場改修	14/11/4～6	0.7～0.8	86.8	0.70	近世水田層	陶磁器片・ガラス瓶片	本書
				2	テニスコート門扉	15/1/19	1.0	4.0	1.00	造成土内	—	
							1.0	4.0	1.00	造成土内	—	
				3	駐輪場基礎	15/1/27・28、2/4・9・14・20・23・24	0.5～0.6	154.6	0.50～0.60	造成土内	青銅製釦・ガラス瓶・銃弾・煉瓦	
				4	駐輪場街灯	15/2/14～15	1.3	5.6	1.10	青灰色粘土層	—	
				1.3			3.1	1.15	灰白色シルト層	—		

## 〈南常三島地区：常三島遺跡〉

番号	年度	年度 番号	工事名称	工事詳細	調査期間	掘削深度 (GL-m)	掘削面積 (㎡)	造成土厚 (m)	内容	遺物	文献
1	2013	6	地域連携プラザ新営その他工事		13/5/23	1.6	16.0	－	既設内	－	12
2	2013	7	フロンティア研究センター新 営電気設備工事	コンクリート 柱	13/11/11	2.0	0.8	－	既設内	陶磁器	12
3	2013	8	地域連携プラザ新 営その他工事	1 雨水樹	14/1/7	1.0～1.1	3.8	0.45	GL-0.45mで近世 整地層？	陶磁器	12
				2 雨水樹	14/1/7	0.7～0.8	3.1	0.45	GL-0.45mで近世 整地層？	－	
				3 雨水樹	14/1/7・ 10	0.8	3.2	0.45	GL-0.45mで近世 整地層？	－	
				4 雨水樹	14/1/10	0.9	3.2	－	既設内	－	
				5 雨水樹	14/1/10	0.9	4.0	0.45	GL-0.45mで近世 整地層？	陶磁器	
4	2013	9	課外活動施設新営 工事	1 外灯	14/1/30	1.9	1.0	－	造成土	陶磁器、瓦	12
				2 外灯	14/1/30	1.6	1.0	0.50	近世の溝？杭？	陶磁器、瓦	
				3 外灯	14/1/30	1.5	1.0	0.60	近世層	－	
				4 外灯	14/1/31	1.6	2.2	0.70	近世の石組？	－	
5	2013	10	学生支援センター 改修機械設備工事	1 管路	14/2/22	0.8～1.5	9.7	－	既設内	陶磁器、瓦、基 石	12
				2 管路	14/2/22、 3/1・2	0.9～1.2	31.9	0.55	近世の石組？	陶磁器、瓦	
				3 避雷針	14/2/22	0.80	1.8	－	既設内	－	
				4 管路	14/2/28、 3/4	0.80	34.1	0.20	近世の整地層？	陶磁器、瓦	
				5 管路	14/2/17	0.5	10.0	－	既設内	陶磁器、瓦、鉄 釘	
6	2014	2	総合科学部地区都市ガス本管 老朽化改修工事	管路	14/8/21 ～22、 25・26	0.8	34.4	0.80	造成土内	陶磁器	本書
7	2014	3	地域創生・国際セ ンター新営その他 機械工事	1 管路	14/9/1・ 3・5	1.2	75.9	0.90	細砂層	－	
			地域創生・国際セ ンター新営仮設電 気工事	2 外灯	14/9/8	1.0	0.2	－	造成土内？	－	
				3 外灯	14/9/8	1.0	0.2	－	造成土内？	－	
			地域創生・国際セ ンター新営その他 電気設備工事	4 管路	14/10/21	0.6	1.0	0.60	造成土内	－	

第4表 埋蔵文化財調査室収蔵遺物概要（2014年度現在）

種類	遺跡名	調査名称・工事名称	箱数							特殊遺物ほか	特記事項	文献
			総数	土器	石器	木器・漆器類	種子	瓦	その他			
発掘	庄・蔵本（蔵本）	庄・蔵本遺跡第1次調査： 体育館器具庫新営	-							弥生前期土器・磨製石器	徳島県教育委員会所蔵	7
		庄・蔵本遺跡第2次調査： 体育館新営	-							縄文土器・弥生土器・土師器・須恵器・黒色土器・製塩土器・臼玉・ガラス製小玉・管玉・勾玉・破鏡・袴帯巡方・銅銭・磨製石器・打製石器・土人形・泥面子・斎串・鳥形木製品・武器形木製品・漆椀・曲物・下駄・弓・扇子・横櫛・杓子・木槌・ヒョウタン製容器	徳島県教育委員会所蔵	3・7
		庄・蔵本遺跡第3次調査： 課外活動共用施設新営	-							弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・陶器・磁器・磨石・土鍾・土人形	徳島県教育委員会所蔵	9
		庄・蔵本遺跡第4次調査： 医学部臨床講義棟新営	-							弥生土器・須恵器・土師器・土鍾	徳島県教育委員会所蔵	7
		庄・蔵本遺跡第5次調査： 動物実験施設新営	-							弥生土器・ミニチュア土器・紡錘車・土鍾・打製石器・磨製石器・柄振・木鍬・堀り棒・木槌・臼・堅杵・盾・弓・剣形木製品・容器・建築部材	徳島県教育委員会所蔵	5
		庄・蔵本遺跡第6次調査： 青藍会館（同窓会館）新営	47	45	1	1				弥生土器・土師器・須恵器・土鍾・碧玉製管玉・ガラス製小玉・滑石製小玉・打製石器・鉄鍾		1
		庄・蔵本遺跡第7次調査： 医療技術短期大学校舎新営	-							弥生土器・土師器・須恵器・瓦・陶磁器・土鍾・土人形・滑石製勾玉・鉄器・和鏡・銅銭	徳島県教育委員会所蔵	9
		庄・蔵本遺跡第8次調査： 長井記念ホール・薬学部実験研究棟新営	1	1						陶磁器・火鉢・土師器		1
		庄・蔵本遺跡第9次調査： 医療技術短期大学校舎増築	34	24		10				弥生土器・土師器・須恵器・瓦・陶磁器・木製腰掛・管玉・鉄器・磨石・土鍾・銅銭		1
		庄・蔵本遺跡第10次調査： 酵素科学研究センター新営	47	45		1			1	弥生土器・土師器・須恵器・漆椀・銅銭・小刀		1
		庄・蔵本遺跡第11次調査： MRI・CT装置棟新営	2	2						弥生土器・土師器・須恵器片・陶器・土師器壺（二重口縁壺）		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第12次調査： 附属図書館蔵本分館増築	6							土師器（二重口縁壺）・須恵器・陶磁器・打製石器		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第13次調査： 東病棟新営（病棟Ⅰ期）	736	662	24	50				東日本系弥生土器・木器（鋤・広鍬・木包丁？・弓・機織り具の部材・棒・建築材）・磨製石器・滑石製小玉・滑石製白玉・炭化米塊		8・HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第14次調査： 医薬資源教育研究センター新営	13							弥生土器・土師器・須恵器・鉄器・石鍬		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第15次調査： 共同溝設置	280	260	10	10				弥生土器・磨製石器・石斧の柄・土鍾・紡錘車		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第16次調査： ゲノム機能研究センター棟建設	300	270	3	25			2	弥生土器・ミニチュア土器・土師器・須恵器・鉄斧・鉄鎌・鉄鍾・鉄片・鉄滓		HPに概要報告書を掲載

種類	遺跡名	調査名称・工事名称	箱数							特殊遺物ほか	特記事項	文献	
			総数	土器	石器	木器・漆器類	種子	瓦	その他				サンブル
発掘	庄・蔵本	庄・蔵本遺跡第17次調査：中央診療棟新営	53	49	2	1			1		弥生土器・瓦器・異体字銘帯鏡の破鏡・鉄器		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第18次調査：ゲノム機能研究センター棟増築	45	30	5	9			1		石鏃・鉄鏃・鉄製品・滑石製白玉		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第19次調査：医学系実験研究棟Ⅱ期改修	16			8					弥生土器・須恵器・陸軍関係の木札		6
		庄・蔵本遺跡第20次調査：西病棟新営	260	220	20	20					弥生前期土器・丸木弓・木鏃・打製石器・磨製石器		6
		庄・蔵本遺跡第21次調査：医学系実験研究棟Ⅲ期改修（RI棟排水処理設備）	13								弥生前期土器・弥生中期土器・土師器・須恵器・蔽石・台石・木鏃・堰構築材・種子・食糧残滓		8
		庄・蔵本遺跡第22次調査：西病棟新営その他電気設備	5								縄文晩期土器・弥生前期土器・食糧残滓		8
		庄・蔵本遺跡第23次調査：連絡橋建設	1	1							弥生土器・旧陸軍自動小銃の弾丸		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第24次調査：藤井節郎記念医科学センター新営	3	3							弥生前期土器・穂積具の礫石器		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第25次調査：附属図書館蔵本分館増築Ⅱ期	2	2							土師器・須恵器		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第26次調査：大塚講堂改修	7	3	1				2	1	弥生土器・土師器・布留0～1式の甕・須恵器・陶器		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第27次調査：立体駐車場新営	694	459	141	80	3			11	弥生土器・銅鐸破片・青銅器破片・こぶし大の炭化籾米・木器（竪杵・鏃・鋤・弓・木戈）・石器（石臼・石杵・石包丁・打製石斧・磨製石斧・石鏃）		12
		庄・蔵本遺跡第28次調査：外来診療棟新営	5	4	1						弥生前期土器・陶器・磁器・「厚仁会」銘硬質陶器・打製石斧・木製品・種子		HPに概要報告書を掲載
		庄・蔵本遺跡第29次調査：学生支援センター改修	1	1							弥生前期中葉～末の弥生土器・土師器・須恵器・暗文土器・砥石・刀子？・鉄釘		HPに概要報告書を掲載
立会	庄・蔵本	昭和58年度：立会	1	1							弥生土器		
		平成6年度：立会	1										
		平成7年度：立会	1										
		平成7年度：貯水槽地点	18										
		平成8年度：立会	1										
		平成8年度：立会	2										
		平成10年度：病院南側溝	57	3					54				
		平成10年度：病院南側溝2	16	2					14				
		平成10年度：立会	15										
		平成11年度：ゲノム東	8										
		平成11年度：ゲノム東・北排水管・給水管	75										
		平成13年度：南西駐車場	2										
		平成15年度：消防用水	10	9	1								
		平成18年度：実験研究棟	6										
		平成18年度：栄養科学南貯水槽	1										
		平成19年度：非常用発電	5										
		平成19年度：立会	4										
		平成25年度：立体駐車場	1	1	1						「徳島大学」・「厚仁会」ロゴマーク入硬質土器		12
		平成26年度：テニスコート	1	1					1				本書第3章参照





種類	遺跡名	調査名称・工事名称	箱数								特殊遺物ほか	特記事項	文献
			総数	土器	石器	木器・漆器類	種子	瓦	その他	サンプル			
立会	常三島	平成11年度：下水管	1										
		平成13年度：体育館北電水	1										
		平成14年度：電気電子	7	2		5							
		平成15年度：建築	138					55	83				
		平成19年度：総合教育研究棟B棟改修	3										
		平成20年度：土木工学科実験研究棟	1										
		平成22年度：体育館電水	2										
		平成25年度：フロンティア研究センター	1		1		1				陶磁器・瓦		12
		平成25年度：地域連携プラザ									陶磁器・瓦		12
		平成25年度：課外活動施設									陶磁器・瓦		12
		平成25年度：学生支援センター									陶磁器・瓦・基石・鉄釘		12
		平成26年度：総合科学部	1	1							陶磁器		本書第3章参照
発掘	新蔵	新蔵遺跡第1次調査： 地域・国際交流プラザ（日亜会館）新営	728	500		140		80	8		土師器・陶器・磁器・注連縄文椀・瓦・キセル・元文一分判金・銅銭・ミニチュア製品・土人形・下駄・漆椀・木蓋・骨製品・繊維製品・動植物依存体		11
発掘	石井	平成26年度：生物資源産業学部豚舎新営	1					1			レンガ		本書第2章参照

第5表 埋蔵文化財調査室刊行物（2014年度まで）

番号	名 称	編集機関	編集者名	発行年月日
1	庄・蔵本遺跡1ー徳島大学蔵本キャンパスにおける発掘調査ー（徳島大学埋蔵文化財調査報告書 第1巻）	徳島大学埋蔵文化財調査室	北條芳隆	1998年3月31日
2	常三島遺跡1ー工学部電気電子棟地点ー（徳島大学埋蔵文化財調査報告書 第2巻）	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	定森秀夫	2005年3月31日
3	庄（庄・蔵本）遺跡ー徳島大学蔵本団地体育館建設に伴う発掘調査報告書ー	徳島県教育委員会・国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	定森秀夫 中村 豊	2005年3月31日
4	常三島遺跡2ー工学部実習棟地点・地域共同研究センター棟地点ー（徳島大学埋蔵文化財調査報告書 第3巻）	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	北條芳隆 定森秀夫	2006年3月31日
5	庄（庄・蔵本）遺跡ー徳島大学蔵本団地動物実験施設建設に伴う発掘調査報告書ー	徳島県教育委員会・国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	中村 豊	2008年3月31日
6	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室年報1	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	中村 豊	2009年3月31日
7	庄（庄・蔵本）遺跡ー徳島大学蔵本団地体育館器具庫・医学部臨床講義棟建設に伴う発掘調査報告書、体育館建設に伴う発掘調査報告書補遺ー	徳島県教育委員会・国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	中村 豊	2010年3月19日
8	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室年報2	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	中村 豊	2010年3月31日
9	庄（庄・蔵本）遺跡ー徳島大学蔵本団地課外活動共用施設・医療技術短期大学建設に伴う発掘調査報告書、弓道場建設に伴う立会調査報告書ー	徳島県教育委員会・国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	中村 豊	2011年3月18日
10	徳島大学埋蔵文化財調査室ニュースレターNo. 1	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	端野晋平	2014年8月31日
11	新蔵遺跡ー地域・国際交流プラザ地点ー（徳島大学埋蔵文化財調査報告書 第4巻）	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	端野晋平	2015年3月31日
12	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1	国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室	端野晋平	2015年3月31日

第6表 埋蔵文化財調査室刊行物正誤表一覧

『新蔵遺跡ー地域・国際交流プラザ地点ー』（2015年3月31日刊行）正誤表

頁	行	誤	正
序文	7	薬学部・医療技術短期大学部・大学病院	薬学部・大学病院
8	第6図下図キャプション	安政年間（1854ー1890）	安政年間（1854ー1860）
44	第38図中	SK156本来の上場	SK156本来の上端
537	第2表中	68 攪乱 寛永通寶（新）	68 攪乱 寛永通寶（新・マ頭通）

『国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室紀要1』（2015年3月31日刊行）正誤表

頁	行	誤	正
93	33	耳飾は	飾耳は
122	5	第20次調査にあたる（第1図・第1表）	第20次調査にあたる（第2図・第1表）
166	9	坂東美幸	板東美幸

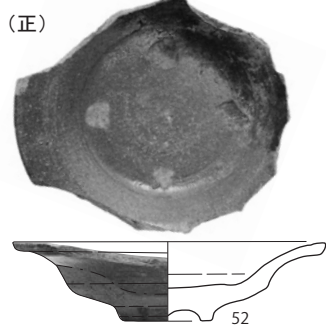
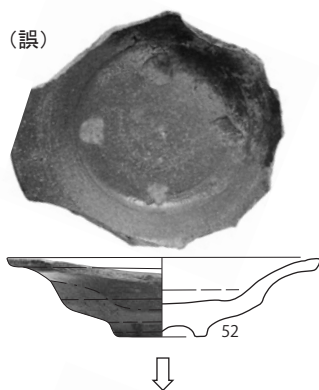
『徳島大学埋蔵文化財調査室ニュースレターNo. 1』（2014年8月31日刊行）正誤表

頁	行	誤	正
1	15～16	薬学部・歯学部・医療技術短期大学部・大学病院	薬学部・歯学部・大学病院

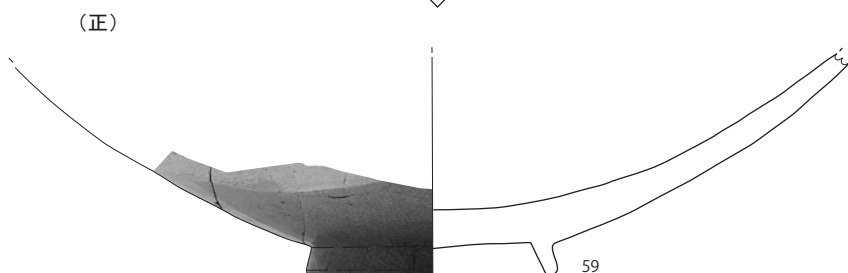
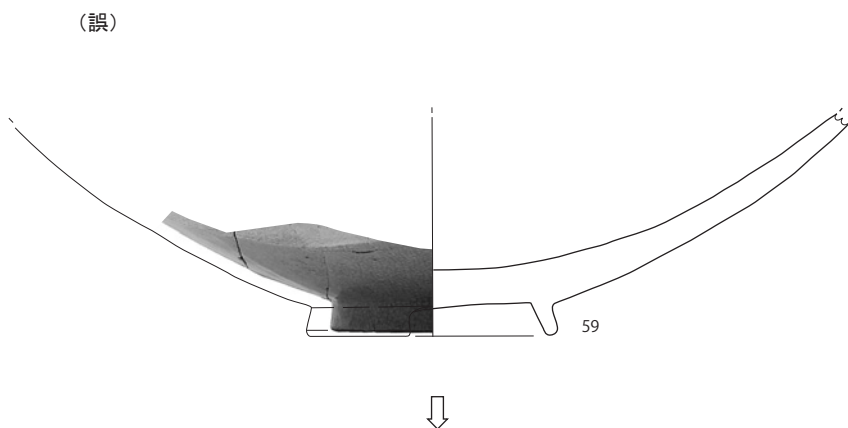
## 報告書掲載図面の訂正

『新蔵遺跡―地域・国際交流プラザ地点―』（2015年3月31日刊行）掲載の図に誤りがございました。以下のように訂正いたします。

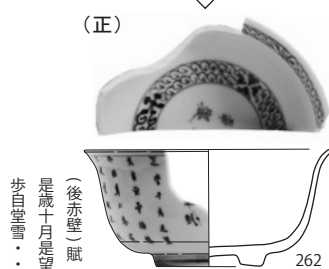
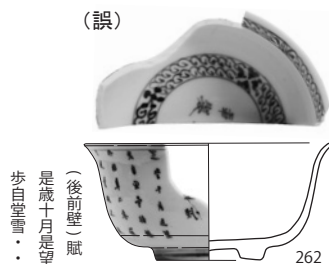
111頁第155図



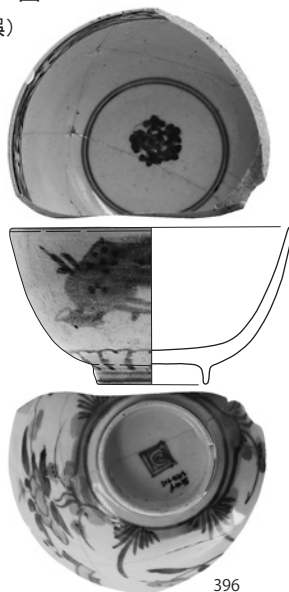
112頁第156図



133頁第176図



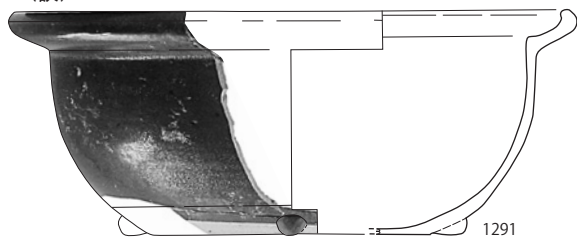
150頁第193図



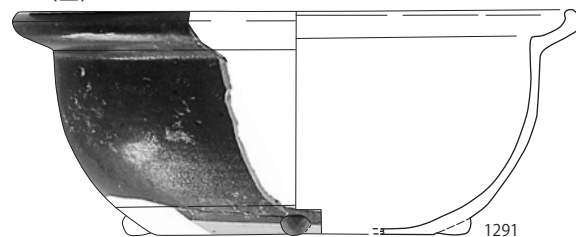
第 14 図 『新蔵遺跡―地域・国際交流プラザ地点―』 正誤対応図 1 (縮尺：1/3)

256頁第281図

(誤)

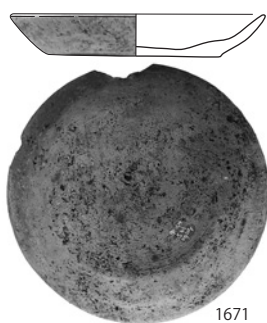


(正)

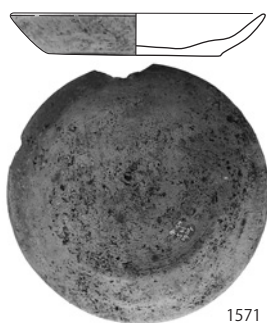


284頁第302図

(誤)

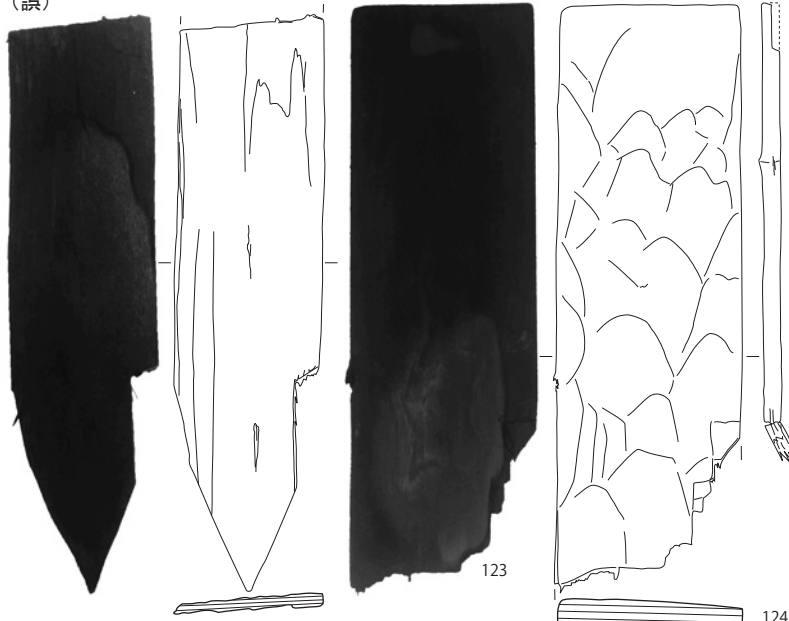


(正)

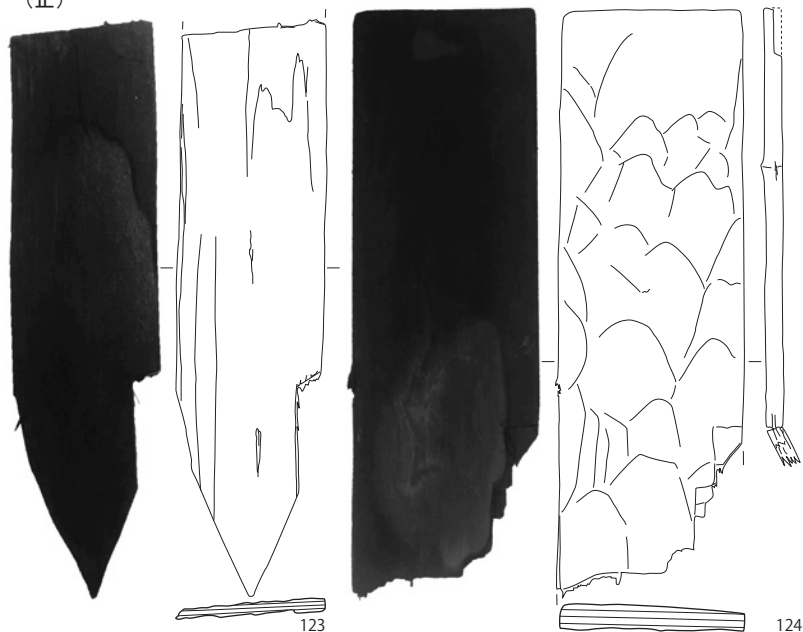


438頁第524図

(誤)



(正)



図版52銭貨 (3)

(誤)



(正)



2016年 3月31日発行

国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室

## 紀 要 2

編集・発行 国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室

徳島市蔵本町 2 丁目50-1 (088)633-7236

【ホームページ】 <http://tokudaimaibun.jp/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/tokudaimaibun>

【Twitter】 [https://twitter.com/tokudai\\_maibun](https://twitter.com/tokudai_maibun)

印 刷 徳島県教育印刷株式会社

徳島市東沖洲 2 丁目 1-13 (088)664-6776